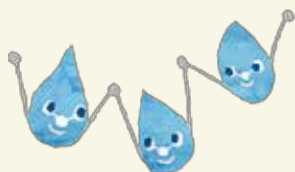


GOOOOO!!!



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



「ゲリラ豪雨」って何だろう？

その仕組みと恐ろしさを体感して、
危険から身を守ろう！

第4弾
開催館

【開催場所】ウォーターステーション琵琶（瀬田川洗堰の東隣）

【開催期間】平成24年9月16日（日）～9月30日（日）

【休館日】火曜日 【開館時間】9:00～17:00

【主催】国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所

【企画制作】水の巡回展ネットワーク 【協力】NPO法人気象キャスターネットワーク、ファンザミュージズ
東京学芸大学環境教育研究センター、東京学芸大学グラフィックデザイン研究室

【展示内容】ストーリー展示（ゲリラ豪雨発生から収束）、解説パネル展示、河川の増水等の映像展示、
聞き雨展示、雨の重さの体験展示等。隣接している「雨たいけん室」にて
世界最大の雨（1時間600mm）を体験することができます。



国土交通省



この巡回企画展は、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。



ゲリラ豪雨展

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」



■ 巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

「ゲリラ豪雨?」「1時間に30ミリの雨?」。聞いたことはあるけど上手く説明できない雨の現象や防災のポイントについて、わかりやすく紹介します。

水は私たちの生活にとって欠かせないものですが、私たちの生活に大きな影響を及ぼすこともあります。ゲリラ豪雨による河川の急な増水によって、多くの人の命が失われたことは、みなさんの記憶にも新しいことでしょう。

この企画展では、「ゲリラ豪雨の発生から収束」を学校帰りの小学生の行動をたどるストーリーで、また「雨の降る仕組み」や「ゲリラ豪雨と集中豪雨の違い」、「身を守るためのポイント」を図解でわかりやすく展示しています。他にも映像でみる「ゲリラ豪雨の影響」や「雨つぶのかたち」、「降った雨の重さ」を体感できるコーナーなどもあります。

雨の大変さや怖さをあらためて認識し、危険を察知するために大切なことは何なのか、みんなで一緒に考えてみましょう。



ようこそ「雨たいけん室」へ
～豪雨を体験して防災意識を高めよう!～

1時間あたり5mmから600mmまでの
4段階の雨を自分自身の感覚で体験できます。

■この展示の企画制作：この展示は、大学の学生や教員、気象キャスター、展示プランナーやデザイナー、国土交通省の職員等の有志のメンバーからなる「水の巡回展ネットワーク(JAWANET)」によって企画・開発されました。水の巡回展ネットワークでは、水に関する様々なテーマの展示ユニットを開発し、それらを各地の展示館に巡回しています。巡回の機会を利用して調査を行いながら、多くの場所で活用できる、汎用性の高い、楽しく学べる展示を創造していくことを目的に活動しています。



ウォーターステーション琵琶 瀬田川洗堰の東隣

- 【開館時間】 9:00～17:00
- 【休館日】 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌日)
- 【交通】 ● JR石山駅より京阪バス20分「南郷洗堰」下車、徒歩5分
● 京阪電鉄石山坂本線「石山寺」駅から京阪バス10分「南郷洗堰」下車、徒歩5分
- 【入場料】 無料
- 【住所】 〒520-2279 滋賀県大津市黒津四丁目2-2
- 【電話】 077-536-3520



第4弾
開催館